



平成 27 年

第89回 日本長生医学会抄録集 (5月号)

目 次

会長の言葉……………日本長生医学会会長 柴 田 政 宏

第89回 日本長生医学会抄録集

特別講演

放射線と医学

東京大学大学院特任教授/日本医科大学名誉教授 西 野 武 士… 1

会員発表

患者さんが感激……………鹿児島県 酒瀬川 洋… 6

積極的平和主義……………京都府 岡 崎 誠 次…10

膝痛の一治療法……………埼玉県 新 海 良 幸…13

長生医学と生活習慣の改善……………千葉県 津 曲 光 子…15

———— * ———— * ———— * ————

長生会便り

本部報告……………17

支部報告……………25

支部案内……………25

本部案内……………29

学 園 便 り……………30

日 本 長 生 医 学 会

会長の言葉

総本山長生寺管長
日本長生医学会会長 柴田政宏

沖縄地方では梅雨入りと報道されていますが、近年は気候の変動が激しく、体調管理もなかなか難しくなってきました。このような環境から受けるストレスは、心身に大きな負担を与えてしまいます。

私たちは、病んでいる人々に施術することに加えて、増加する高齢化社会に生きる方々の体調管理、特に、ストレスは認知症状を増強させますので、常に細心の注意を払って、不安感、焦燥感、妄想感などを持つ患者さんと向き合う必要があると思います。

長生上人が長生療術を創始された時代からは考えられないほど、高度医療や医薬品の研究がなされ、恵まれた時代となっていますが、「霊肉救済」の教えははまだ輝きは失ってはおりません。我々治療師は、教えを心に抱いて一人一人の患者さんと真剣に向き合っていかなければならないと思います。

今年も東北を皮切りに秋の三支部合同医学会まで、地方医学会が始まりました。是非他支部で開催される医学会に参加して頂き、多くの先生方と交流を図って頂きたいと思います。

さて、ここ十数年で世の中の仕組みが激変しました。町から公衆電話が減り、皆が携帯電話を持つ時代となり、携帯電話も通話目的というより、インターネットに接続する情報端末を各個人が持ち歩き、手軽に必要な情報を得ることができるようになりました。そこで、昨年度より多くの人に「長生医学」を知ってもらい、日本長生医学会が発展するように、インターネットの充実を力をいれさせて頂いております。

各連合会、支部会用のホームページも出来上がりました。後は各先生方に上手に運用していただきたいと思います。治療院検索サイトも他のサイトに比べれば格段に運用コストが低額になっております。認定師の先生方の参加を頂いてより充実させていく所存であります。

合掌